

G_{rand} C_{entral} S_{tation} NEWS

大宮駅グランドセントラルステーション化構想 ニュース

発行 令和2年10月 さいたま市

錦秋の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

去る9月26日（土）に、GCS構想に関するこれまでの検討状況を市民の皆様と共有し、意見交換を行うことを目的として、『令和2年度第2回デザイン調整ワーキング』を開催しました。

本号では、『令和2年度第2回デザイン調整ワーキング』でいただいたご意見をご紹介しますとともに、次回開催予定の『令和2年度第3回デザイン調整ワーキング』のご案内及びパブリック・コメントの実施結果をご報告いたします。

引き続き、GCS構想の実現に向けて検討を進めて参りますので、今後とも皆様のご協力をお願いいたします。

1 令和2年度第2回デザイン調整ワーキング開催の報告

今回の『令和2年度第2回デザイン調整ワーキング』は、9月26日（土）に開催し、38名の方にご参加いただきました。

当日は、構想実現案の検討経緯を説明した上で、①「構想実現案等の調整の考え方に関するアイデア出し」と、②「構想実現案等の調整の考え方に関するスケッチワーク」の2つのテーマを基に、参加者の皆様にグループワークを行っていただき、様々なご意見をいただきました。

次頁から、いただいたご意見をご紹介します。



▲会場の様子



▲グループワークの様子



▲発表の様子

2 当日の主なご意見

本頁からは、皆様から当日のグループワーク及び意見用紙でいただいたご意見をテーマごとに紹介します。今後、いただいたご意見を踏まえ、検討を進めて参ります。

当日の主なご意見

●交通空間の配置

- ・地上は歩行者のための空間として、居心地の良さを創出。(まちの良さを感じる駅前空間／南銀座入口部分を広さ確保／祭り時の利用を考慮／中央通りの歩道を広くするための地下車路出入口の配置の工夫 等)
- ・バス・タクシーの乗降機能は、駅に近く、適切な規模で配置する。(構想実現案の規模で良い／構想実現案よりコンパクト化できると良い 等)
- ・デッキは、改札と開発街区の移動しやすさと、地上の居心地の良さを両方に配慮する必要がある。

●地下空間の活用

- ・避難場所機能と商業機能のある歩行者空間があると良い。
- ・効率的な空間活用のため、バス・タクシーの乗降機能を地下化できないか。バスをすべて地下化できるような地下車路出入口の配置にできないか。

●バリアフリーや移動円滑化

- ・交通弱者が利用しやすい動線確保。大宮らしいノーマライゼーションの実現。

●公有地の有効活用

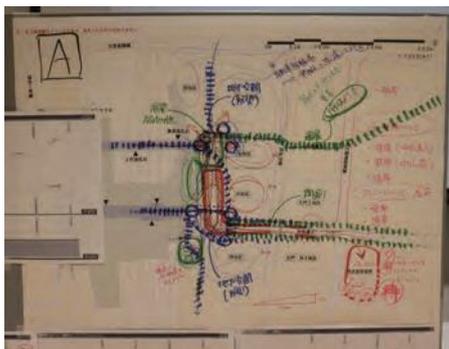
- ・区役所跡地はバス・タクシーの待機場として(場合により乗降場としても)利用するのが良い。
- ・フリンジパーキングとして利用できないか。(歩行者移動の補助が必要)

●その他

- ・広場・街路に緑化やストリートファニチャーを配置し、居心地の良さを創出。



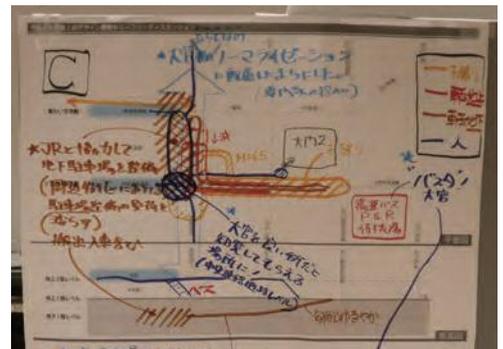
各班のグループワークによるスケッチ



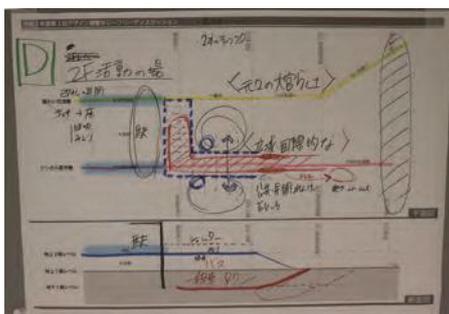
A 班



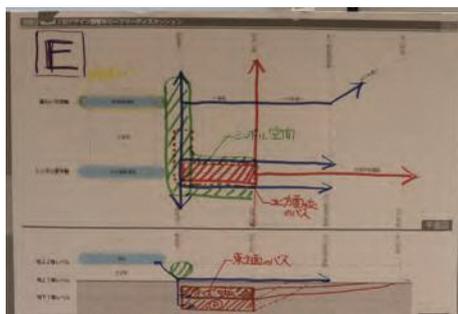
B 班



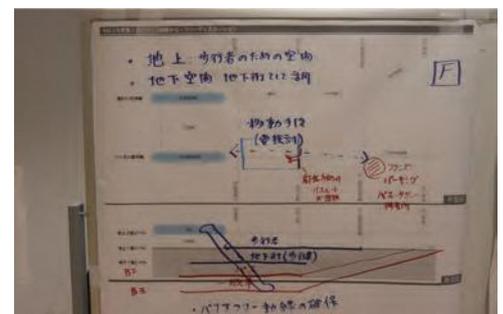
C 班



D 班



E 班



F 班

3 意見用紙でいただいたご意見

① 構想実現案について

将来の社会の姿を
想定すべき

- ・駅前広場、交通路の整備の重要性を改めて認識したが、実現されるのが10年後、20年後となるのであれば、どのような社会になっていくかを想定（せねばならない）必要がある。

「構想実現案」という
名前がわかりにくい

- ・構想実現案が交通広場と地下車路ネットワークを検討するということは、計画全体の説明を聞かなければわからない。ここまでのプランをまとめる段階では「駅前交通広場の構想実現案」という名前で良かったかもしれないが、GCSプランの中の位置づけでは「駅前交通計画」などの方がわかりやすいのではないかと。「プラン全体を実現するためには？」と勘違いしてしまう。

現状の案では地下に
車両を入れるのは
難しいのではないかと

- ・地下バス、タクシーへの廻路は無理な感じがする。地下は歩行者の空間と避難所・自転車駐輪場等とし、中央に多目的広場を設け、両脇は商店街とする。
- ・地下通行車両用の片側幅員5.5m通路が、中央通りの地下及び隣接ビルの地下駐車場の交通を捌くとのことだが、地震やゲリラ豪雨時のリスクを考えると、片側2車線の幅員が必要。また、出入口が中央通りのみだと銀座通りにも必要。
- ・現状でも大渋滞の東口駅周辺なのにも関わらず、各街区の地下駐車場を想定した上で、バスもタクシーも一般車もすべて、地下2階までたった1か所の片側一車線の地下道に閉じ込めて考えるプランを前提にした基本案について、議論するのは大変おかし。

各街路、街区の
検討状況やスケジュール
について説明してほしい

- ・参道西通りの活用やリソな側の進展はどのようになっているのか。新都心バスがこちらへ回れるのか。
- ・新東西通路はどのような設計でいつ出来るのか、具体的なプランを提示してほしい。東武線の改札口やホームの工事、ルミネがどうなるのかも示してほしい。

構想実現案に対する
説明をしっかりとした上で
先の時代を見据えた案
にしてほしい

- ・2017年7月27日に開催された第3回大宮GCS推進会議まちづくり推進部会で示されたスタディパターン4案に対し色々意見を述べてきたが一向に変わらず、検討してきた結果、現在の構想実現案になっているとの誘導的進行はいかがなものか。
- ・意見を聞くだけの会議は不要。
- ・原案で歩車分離、東日本の玄関口の駅前広場となるのか。
- ・デッキはどうしたのか。臭いものにはフタをする説明はどうかと思う。
- ・夢の語れる会議にしてほしい。
- ・先の時代を見据えた構想実現案にしてほしい。
- ・氷川参道、区役所跡地ぐらいままで見据えた奥行きのある構想実現案を提示してほしい。
- ・今の構想実現案を叶えるとして、どのくらいの時間がかかり、どこから手を付けられるのか、実務的計画案を示してほしい。



その他

- ・現状駅前広場でバスは問題なし。タクシーは配車計画で。
- ・交通施設計画については特になし。駅構造(人の流れのレベル)を丁寧に説明してほしい。
- ・底地の状況も把握できればより建設的な議論になるのではないかと。
- ・将来の東西交通としてのLRTも考慮してほしい。
- ・お祭り(8月1日・2日)以外の日は有効な駅前広場にする。

② フリーディスカッションについて

良い議論が
できたと思う

- ・ 忌憚のない意見を聞いて良かった。
- ・ 実際に整備イメージと照らし合わせながら議論ができたので、活発なアイデアに出て良かった。 アイデアはあくまでアイデアなので実現可能な案が見えてくるまで色々考えるのは良いと思う。
- ・ 良い会議であったと思う。

デザイン全体について
の議論も必要

- ・ これだけの人々がせっかく募った貴重な会だったのだから、もっと、大事なデザイン全体について皆の意見を聞くべきだった。 各街区の地下、地下道の出口も無いプランについての議論は科学的な根拠が無い。 勾配が何%かというのは今の段階では重要な点ではないし、この場で伝えるべきではなかったのではないかと。学生のゼミとは違う。

大宮区役所・小学校
跡地をタクシープール
や駐輪場として整備
してほしい

- ・ タクシー事業者には大宮区役所跡地をタクシープールとして、最小限の駅前待機車両として運営してほしい。
- ・ 自転車は中央通りと中山道のスクランブル交差点から駅寄りの通行を排除するために、中山道沿いまたは大宮区役所跡地に駐輪場を整備する。
- ・ フリンジ駐車場、バス、タクシーの分離客待スペース、大宮駅バスタ、多目的ビルに小学校、旧区役所跡地を活用してほしい。 (場合によっては小学校も含めて)

バリアフリーなど、
スケッチに盛り込めない
部分についても
考えてほしい

- ・ 民間開発の計画の進捗と併せてバリアフリーなど人の流れを考えてほしい。
- ・ スケッチワークは面白い取り組みだったと思うが、座長がまとめるにあたって、スケッチに盛り込めない部分、たとえば私がいたC班のバリアフリーへの取り組みなどが、無視される傾向にあったかと思う。

構想実現案ありきの
議論にならない
ようにしてほしい

- ・ この構想ありきではないのではないか。地権者の意見は聞いているのか。
- ・ 住民の中から、「行政案に意見を言っても時間がかかるだけ、且つ取り入れてもらえない。」「会議に参加しても無駄。」といった意見が聞こえるようになってしまった。このようなことで良いのか。何故このようになってきたか教えてほしい。
- ・ 「構想実現案等の調整に向けて、考えに関するアイデア出し・・・」 アイデアを出しても最後にボードを並べて現実に近い方からの評価はやめてほしい。 そこにアイデアはあるのか。事業・経緯を理解してないのではないか。誘導して出した結果ではないか。
- ・ 希望と夢の持てる会議運営をしてほしい。

その他

- ・ 地上は歩行者のために利用したいという意見が多く、心強く思った。 区役所跡地の利用の仕方も同じような考えが出ていた。
- ・ 公共交通（バス）や、将来地上にLRTが整備される可能性を妨げない計画であってほしい。
- ・ 地上6.5mの駅改札からの通路の延長として、東口にもペDESTリアンデッキを広域に整備できるのであれば、大宮区役所跡地までつなげてほしい。
- ・ 大宮駅は2階に改札口・コンコースがあり、人が出てくるので、2階が重要。 地下利用のメリットが理解できない。
- ・ マスクのため、各自の発言がわからない。



③ 今後の進め方について



良い議論が
できたと思う

- ・ 小グループに分けて意見を出し合うのは良い方法だと思った。
- ・ 良い会だったと思う。
- ・ GCS プランについてのオープンなディスカッションができています。今後の第3回に期待する。

今後意見がプランに
反映されるまでの
検討スケジュール
を共有してほしい

- ・ 出された意見は、どのように検討され、プランに活かされるのか。もしダメになった場合に、その説明を聞くチャンスはあるのか。
- ・ どのくらい時間がかかるものなのか。 構想実現案のロードマップも示してほしい。

民地についても考慮
した議論を進めるべき

- ・ 民地に全く触れないで、デザインワーキングというのは無理がある。机上の空論を披露する場ではない。各方面から忙しい中集まった人に、ゲームみたいなことをさせるのはいかなものか。 もっと、大宮らしさを表現するにはどうしたら良いか、という意見も聞いたらどうか。

事前に議論の内容を
共有しておいてほしい

- ・ 今回、GCS ニュース9月号の開催概要では「**■内容**」で構想実現案に絞って討論をすることの記載がなかった。もっと全体についての自由な発言ができるのかと思っていた。構想実現案に絞ってワーキングをすると知っていればもっと準備ができた。 今後このようなワーキングを行うのであれば、参加者にはテーマをもっと明確に示して意見を持ってきてもらったほうが良いと思う。また、テーマ以外の意見を受け付ける場所が必要になってくると思う。

これまでの検討経緯に
ついて説明してほしい

- ・ 過去の住民意見、前回の会議内容を経てどのように積み上がってきたのか理解に苦しむ。
- ・ これだけ意見を聞き、会議を繰り返して、 何故見比べのできる構想実現案が出ないのか疑問。

ワーキングの意義に
ついて説明してほしい

- ・ 「結局今のままでしょ!」といった感想。
- ・ 諦めさせるための会議なのか。 実績づくりの会議なのか。
- ・ 現行の構想実現案の 模型（デッキも隠さず）でもつくって、現実に住民に意見を聞いたらどうか。
- ・ 住民の意見を聞き、模型を作成し、また意見を聞き手直した模型が提示され、 徐々に深化した結果が見られた学生提案が良かった。
- ・ このワーキングの 位置付けがよくわからない。

その他

- ・ 東口の活性化は市の税収のためにも、 大胆なプランニングと投資が必要。
- ・ 進行役の役割が重要である。

4 令和2年度第3回デザイン調整ワーキング開催について

下記日程で、『令和2年度第3回デザイン調整ワーキング』の開催を予定しています。

参加をご希望される方は、氏名・連絡先（メール又はFAX）・住所を明記の上、事前に下記申込み先までメール又はFAXでお申込みください。

開催概要

■日時

令和2年11月4日（水）13時30分～16時

■場所

大宮区役所6階 601・602会議室

※新型コロナウイルス感染拡大防止による会場の人数制限に伴い、参加者を調整させていただくことがあります。

■内容

これまでいただいたご意見を踏まえ、まちづくりガイドライン案の深度化に対する考え方について、意見交換を予定しています。

■申込み先

◆FAX :048-646-3292

◆メール:higashinihon-kyoten-seibi★city.saitama.lg.jp （★を@に変えて送信）



5 パブリック・コメントの結果について

9月1日（火）から9月30日（水）にかけて、『大宮GCSプラン2020（案）』のパブリック・コメントを実施し、多くの貴重なご意見をいただきました。皆様のご協力に感謝いたします。

今後、皆様からいただいたご意見の概要や、ご意見に対する市の考え方を市ホームページに公開する予定です。

実施結果

■意見募集期間

令和2年9月1日（火）～令和2年9月30日（水）

■意見提出者数

54名



GCSプラン2020（案）▶



【GCS 構想ホームページへのアクセス方法】

以下の2つの方法からアクセスできます。ぜひご覧ください。

①キーワードで検索▶

②QRコードを読み取り▶



※その他、GCS構想に関するご質問・ご意見等、随時受付けておりますので、下記までご連絡ください。

連絡先：さいたま市 都市局 都心整備部 東日本交流拠点整備課 拠点施設整備係
[TEL] 048-646-3281 [FAX] 048-646-3292